

「学生に選ばれる 採用コミュニケーション」 実践セミナー

情報がオープンになった今、学生は企業の「本音」と「実態」を見ています。

良いことだけを伝える採用から、**信頼され、納得して選ばれる採用へ。**

採用・辞退防止・定着率向上のために実践できるヒントを学ぶオンラインセミナーです。

開催日程

2026
8/6・9/10・10/8・11/12

いずれも 木曜日 13:00 - 14:00
質疑応答（任意参加）14:00 - 14:30

実施方法

オンライン開催

各回**のみ**の参加可
※4回通しての参加を推奨

対象

長野県内企業

経営者・人事・採用担当者の皆さま

PROGRAM / 全4回のテーマ

詳細は裏面へ ▶

01.
8/6 [木]

テーマ — 透明性

「良いことだけ言う
会社」は選ばれない

02.
9/10 [木]

テーマ — 傾聴

学生の本音を聴き、
意思決定を高める

03.
10/8 [木]

テーマ — 価値言語化

地方企業の「勝ち筋」
を言語化する

04.
11/12 [木]

テーマ — 好意形成

“理解”より“好意”を
つくるインターン設計

プログラム詳細は裏面をご覧ください ▶

OPTIONAL Q&A TIME

毎回 **14:00 ~ 14:30** に質疑応答タイムをご用意しております（任意参加・途中退室可）
講師に直接ご質問いただけます。セミナー本編のみ参加ご希望の方は、順次ご退室可能です。

講師紹介



株式会社ライフデザインラボ 代表取締役
村山 寛樹 / HIROKI MURAYAMA

大手人材会社にて新卒採用支援に従事後、2018年独立。
株式会社リクルートキャリアにて中小企業の採用支援に従事。幅広い業界での採用支援をする一方、年間200人以上の就職支援も担当し社内受賞歴も有り。その後、ヘッドハンティングにより、司法書士法人の人事部立ち上げメンバーとなる。採用・社員定着・人事制度の整備・社員教育など、人事業務を通して会社業績の拡大を実現し責任者となる。「人事の救済者になりたい」「地方創生に貢献したい」という想いから独立。

APPLICATION

お申込みはこちら ▶

各回**のみ**の参加可

※4回通しての参加を推奨

締切：各回前日16:00まで



「学生に選ばれる採用コミュニケーション」実践セミナー（全4回）

タイムスケジュール

【各回共通】セミナー：13:00 – 14:00 + 質疑応答タイム（任意参加）：14:00 – 14:30

VOL. 01.

8 / 6 [木]

13:00 – 14:00

14:00 – 14:30 質疑応答（任意参加）

テーマ — 透明性で信頼を獲得する

「良いことだけ言う会社」は選ばれない
～ Z世代に刺さる「正直な採用コミュニケーション」～

SNS等で容易に情報が得られる現代、学生が抱く「実際はどうか？」という疑念を払拭する「**透明性**」の重要性を解説。ネガティブな情報も誠実に伝え、信頼を獲得しつつ自社に合う人材を惹きつける手法を学びます。

VOL. 02.

9 / 10 [木]

13:00 – 14:00

14:00 – 14:30 質疑応答（任意参加）

テーマ — 傾聴で意思決定を支援する

学生の本音を聴き、意思決定を高める
～ 「納得して選べる」ための傾聴コミュニケーション～

志望度は、説明量ではなく「**受け止めてもらえた**」という対話の体感で決まる。表面的な志望動機の裏にある本心をくみ取り、評価や説得ではなく受容と整理を通じて、学生自身の意思決定を支援する技術を学びます。

VOL. 03.

10 / 8 [木]

13:00 – 14:00

14:00 – 14:30 質疑応答（任意参加）

テーマ — 地方企業の独自価値を言語化する

地方企業の「勝ち筋」を言語化する
～ 給与や知名度に頼らない、長野で働く意味の価値化～

大手と同じ土俵で戦わず、地方企業だからこそ提供できる「**裁量**」「**暮らしの豊かさ**」を再定義。自社では当たり前の要素を学生視点の強みに変換し、リクルーターが自信を持って語る「独自の武器」を構築します。

VOL. 04.

11 / 12 [木]

13:00 – 14:00

14:00 – 14:30 質疑応答（任意参加）

テーマ — 一年間を通じた体験設計で好意形成

“理解”より“好意”をつくるインターン設計
～ 夏だけじゃない。冬・春まで広げて考える、志望度を最大化する設計～

仕事内容の説明に終始せず、「**社風や人**」が見えるインターンプログラムでの心理的安全性を高める接点を通じ、「この人たちと働きたい」という強固な好意（エンゲージメント）を形成する手法を解説。また、**実施時期は夏に限らず、冬・春・通年まで視野を広げ**、自社に最適なタイミングを再検討します。

